

【レイアウト構成】 スキューバ・マリン

目次

- 全体のレイアウト構成
- 各パーツのレイアウト構成
 - header
 - section (#news)
 - section (#course)
 - section (#voice)
 - div (.contact-area)
 - aside
 - footer

全体のレイアウト構成



解説!

header

ロゴ、メインビジュアル、グローバルナビゲーションのエリア全体を囲みます。

div (.container)

mainとaside全体を囲み背景カラーを設定します。さらに、mainとasideをdivタグで囲み、最大幅を設定して中央に配置します。mainとasideはflexboxで横並びに配置します。

main

コンテンツのメインエリア全体を囲みます。

section (#news)

新着情報のエリア全体を囲みます。

section (#course)

コースのエリア全体を囲みます。

section (#voice)

お客様の声のエリア全体を囲みます。

div (.contact-area)

お問い合わせのエリアを囲みます。

aside

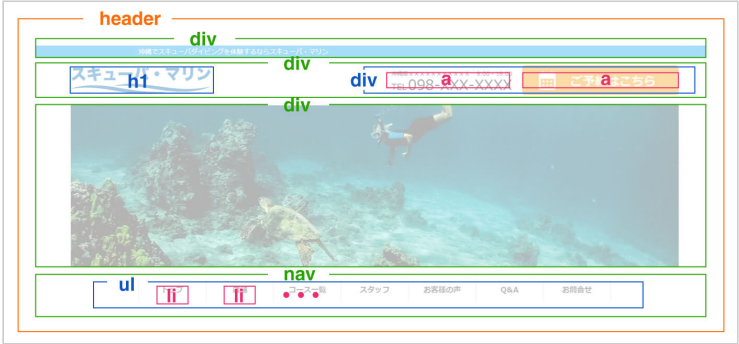
コンテンツのサイドバー全体を囲みます。

footer

コンテンツのフッターエリア全体を囲みます。

各パーツのレイアウト構成

header



コーディングポイント!

ロゴとお問い合わせエリア

電話番号と予約ボタンをdivタグで囲み、flexboxで横並びに配置します。さらに、ロゴと電話番号のグループもdivタグで囲み横並びに配置します。

メインビジュアル

全体をdivタグで囲み、上下にborderのラインを設定します。

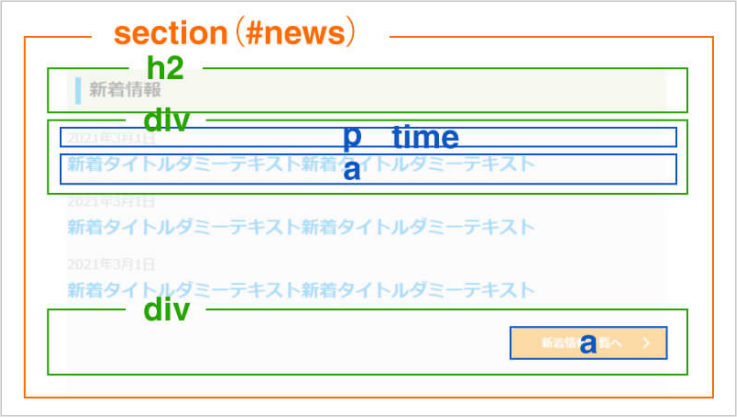
グローバルナビゲーション

全体をnavタグで囲み、ul、liタグでメニューを横並びに配置します。
※グローバルナビゲーション下の影は、メインコンテンツ全体を囲むdiv（.container）でbox-shadowを使って設定しています。

ハンバーガーメニュー

スマホ時はハンバーガーメニューを表示します。ハンバーガーメニューのデザインを確認すると、メニューが開いた時にメインビジュアルが下にさがって表示されているので、アコーディオンメニューとして実装します。また、フッターにも同様のメニューがあるので、CSSは共通で使えるようにしておきます。

section (#news)



コーディングポイント!

タイトル

h2タグで囲みます。他のsectionタイトルでも使用できるように、CSSは共通で使用できるようにしておきます。

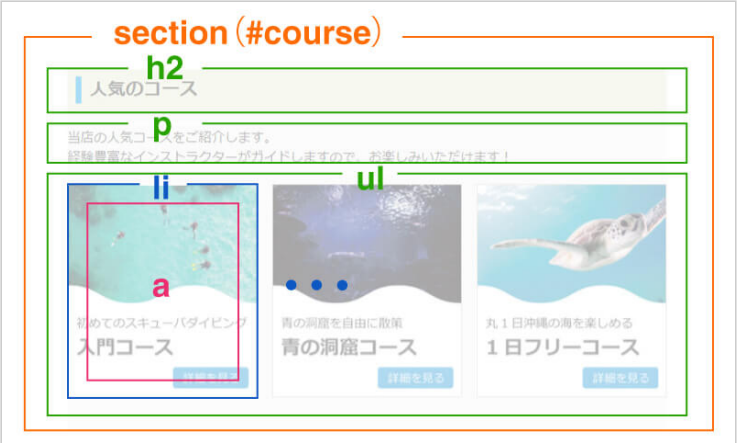
新着情報

日付はpタグとtimeタグで記述します。タイトル部分は詳細ページへの遷移を想定してaタグで囲んでおきます。

ボタン

全体をdivタグで囲み右寄せに設定します。ボタンはaタグで記述します。

section (#course)



コーディングポイント!

タイトル

newsと同じです。

コース

3つのコンテンツは写真部分もテキスト部分も1枚の画像になっているため、そのままjpg画像として書き出します。全体をul、liタグで囲み横並びに配置します。画像の中に「詳細を見る」というテキストが含まれているので、全体をaタグで囲み詳細ページへ遷移できるようにしておきます。

section (#voice)

h2

お客様の声

最高の思い出になりました。

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキスト

2022年3月 青の洞窟コース

div

div

div

div

適切な指導で本当に楽しかったです！

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキスト

p

2022年3月 入門コース

3回目の参加！毎回新たな発見があります。

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキスト

2022年3月 1日フリーコース

タイトル

newsと同じです。

コンテンツ

画像とテキストエリアを横並びに配置します。

ポイントはテキストエリア一番下の日付とコース名だけを下揃えにするという点です。今回の実装方法は、上段のテキストエリア全体をdivタグで囲み、flexboxで上段のテキストグループと下段1行を縦揃えの両端配置に設定するという方法で行っています。※詳細はソースコード参照

今回のように、縦の両端に配置するパターンはこのCSSが使えますのでぜひ覚えておいてください。

div (.contact-area)



コーディングポイント!

全体

divタグで囲み、横並びに配置します。電話番号とお問い合わせボタンはそれぞれ画像化されているので、そのままpng画像として書き出して、aタグで囲みます。

asice

a



ご予約はこちら

section

体験の様子を見る

h3

The Wonderful ...
The Wonderful
Natu
Okinawa

YouTube

section

店舗案内

h3



div

098-XXX-XXXX

p

沖縄県XXXXXX

営業時間：9:00～18:00

section

スタッフブログ

h3

2021年3月1日

スタッフブログタイトルダミーテキ

ストスタッフブログタイトル

div

2021年3月1日

スタッフブログタイトルダミーテキ

ストスタッフブログタイトル

a

2021年3月1日

スタッフブログタイトルダミーテキ

ストスタッフブログタイトル

コーディングポイント!

予約ボタン

画像として書き出し、aタグで囲みます。

section（体験の様子を見る）

タイトルをh3タグで囲みます。サイドバー内の他のsectionタイトルでも使用できるように、CSSは共通で使用できるようにしておきます。

YouTubeはレスポンシブに対応できるよう、iframeに「width: 100%」を設定しておきます。今回のコーディング例ではiframeの高さを固定にしていますが、縦横比を保ちながら伸縮させたい場合は、「aspect-ratio: 16/9;」というプロパティが使えます。また、iframeを使用した際に下に隙間ができる場合があるので、「iframe { vertical-align: bottom; }」で隙間を消しておきます。※詳細はソースコード参照

section（店舗案内）

タイトルは上sectionと同じです。

画像はdivタグで囲み、中央揃えに設定しておきます。（ブレイクポイントが切り替わったタイミングで左右に余白ができるので中央に表示されるようにしておく）

section（スタッフブログ）

タイトルは上sectionと同じです。

日付はpタグとtimeタグで記述します。

ブログタイトルはaタグで囲み下線を設定します。

バナーエリア

画像として書き出しaタグで囲みます。

ONLINE STOREボタン

画像として用意されているのでPNG画像として書き出し、aタグで囲みます。

div

a

⋮

a



ONLINE STORE

オンラインストアを見る

footer



コーディングポイント!

フッター全体

footerタグで囲みます。

グローバルナビゲーション

全体をdivタグで囲み背景カラーを設定します。メニューをul、liタグで囲み、横並びに配置します。

ロゴと電話番号

全体をdivタグで囲み、横並びの中央に配置します。

コピーライト

pタグで囲みます。